

会計で会社を強くする

チェックポイント25 (No2)

今、後継者塾を開催しています。先月までで、2回終了しました。29歳から35歳位までの次の経営を担う後継者の皆様に、これまでの会社の歩みを知っていただき、創業経営者の深い思い(経営理念)をベースに次期後継者として成長していただきたいと、**経営の考え方、数字の見方**等お話しています。若い後継者の皆様は、大変意欲的で、よく勉強していただいています。完全に理解することは一度では無理だと思っていますが、積み重ねが大事です。大変いい機会をいただいていると、感じています。さて、その中にも出てきますが、前月号に続き、「会計で会社を強くする」のチェックポイント25です。

3. 税理士を積極的に活用する

- 税理士を有効に活用していますか?
- 税理士を「親身の相談相手」としていますか?
- 月次巡回監査を受けていますか?
- 税務申告書に「税理士による税務監査証明書」が添付されていますか?
- 税理士を活用して、決算書の価値を高めていますか?

4. 金融機関と上手に付き合う

- 決算書や経営計画書を自分の言葉で説明できますか?
- 粉飾した決算書を作っていませんか?
- 金融機関が行っている「自己査定」や「信用格付け」の仕組みを知っていますか?
- 金融機関に出す決算書に「税理士による税務監査証明書」を付けていますか?

5. 「新時代の会計」の考え方

- コンピュータ会計法に準拠した会計システムを採用していますか?
- 「会計で会社を強くする」という発想の会計システムを使っていますか?
- 「中小企業の会計指針」の存在をしっていますか?
- 会社法で新設された「会計参与制度」を知っていますか?
- 企業を税務・会計・経営全般にわたってトータルに支援できる存在は税理士だけであることをしっていますか?

坂本先生は、**現状を正しくつかむ**ことが大事と言っています。

1. 毎月の業績を翌月早々に把握できていますか?
2. 毎月の決算書は発生主義で処理されていますか?
3. 日々の在庫は正しく計上されていますか?
4. 適時の記帳を実践していますか?

この続きは次回に掲載します。

経営革新セミナーを開催します

今年も経営革新セミナーを開催します。

事務所は毎年、セミナーを開催してきました。どのような形でも、勉強する機会を作っておきたい。いろいろな話を聞くことで、少しでも皆様のお役に立てればと、職員教育とともに、頑張っています。

今年のテーマは、「**変化をチャンスへ 顧客貢献の視点で経営の本質を見直そう**」です。

今年も、売上についても絞りました。様々な業種の企業経営者のお役に立ちたいという願いで、どこまでできるかわかりませんが、売上アップのヒントがあればと思います。是非経営幹部の皆様の参加をお待ちしております。

【日時】 平成21年10月6日
午後1時30分～午後5時00分
【会場】 日興コーディアル証券札幌支店
4階会議室
札幌市中央区北4条西4丁目1番

日本政策金融公庫	普通貸付金利	2.20%
	経営改善貸付	1.90%
平成21年8月12日より		



お幸せに!

事務所で丸5年頑張ってくれた首藤が退職しました。幸せな結婚をしてほしいと思います。

《編集後記》

中小企業を取り巻く経済環境はとても厳しい状況となっています。何とか元気になって、この状況を乗り切ってほしいと思い、経営セミナーを組み立てました。状況はみな同じです。パイが少なくなっている中で、どのように経営していくかだと思います。あと2回で関西学院大学の会計の勉強が終わります。国際会計基準がどのように役にたつかわかりませんが、レポートは全部書けそうです。毎月金曜日朝6時15分頃の汽車で発って、土曜日午後10時帰宅でした。フォローしてくれる人がいるので、勉強できています。感謝しています。